

70 玉川村制施行 周年記念誌

ここに生きる、
ここから始まる、
新たな挑戦。

70th
Anniversary
玉川村制施行

あす
未来が輝く村づくり
“元気な”たまかわ



ごあいさつ



玉川村長
須釜 泰一

玉川村は、昭和30年3月31日に泉村と須釜村の2村合併により誕生し、今年、70周年を迎えることができました。現在の玉川村は、ひとえに先人の皆様の弛まぬ努力や玉川村への深い愛情と強い想いを持って地域の発展を願い日々尽力されてきた多くの村民の皆様のご苦勞の賜物であり、心より敬意と感謝を申し上げます。

玉川村は豊かな自然と優れた文化・歴史・伝統、そして人々の温かい心に支えられながら、農業を始めとする産業の発展、教育・福祉の充実、地域コミュニティの形成に取り組んでまいりました。特に近年では、子育て支援や高齢者福祉の充実に加え、社会的・構造的課題である人口減少対策に、自然減対策、社会減対策の両面から総合的に取り組んでおります。

現在、閉校した四辻分校を活用した「たまかわ観光交流施設森の駅 yodoge」や阿武隈川沿いの「複合型水辺施設乙な駅たまかわ」などの交流拠点の整備を始め、移住・定住の促進に向け、「すがまプラザ住宅エリア」の分譲など、多様な施策を推進しており、これらの施策を通じ、次世代を担う人材の育成や地域資源の有効活用、地域活性化を図ってまいります。

今後も「未来が輝く村づくり」元氣な“たまかわ”を目指し、住民の皆様と一緒に、豊かな自然と文化を活かし、生まれて良かった、住んで良かった、選んで良かったと認められる、より魅力ある活力ある村づくりに努めてまいりますので、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和7年11月

